

なかつか 亮



— 7月28日のJR交渉結果報告 —

五反田駅

乗り換え通路屋根設置をJRが約束

西大井駅のベンチ増設は「要望を関係各所に伝える」と回答



ここに屋根が赋きます

五反田駅の都営浅草線とJRの乗り換え通路の上に屋根が赋きます。工事は今年度中を予定。

7月28日のJR交渉で、五反田駅の乗り換え通路に屋根が設置されることになりました(左図参照)。また、西大井駅のベンチ増設については「要望を関係各所に伝える」との回答。引き続き、ベンチ増設に向けがんばります。

住民署名が力に

五反田駅前の地下鉄とJR線を結ぶ連絡通路に、屋根の設置を求める住民署名732筆をJR東日本に提出。JRの担当者は「今年度中に整備を予定。地下鉄に屋根が赋つながら形で工事を考えている」と回答。屋根の設置を約束しました。また工事中の五反田駅の東急池上線とJR線の乗り換え通路におけるエスカレーター・エレベーター

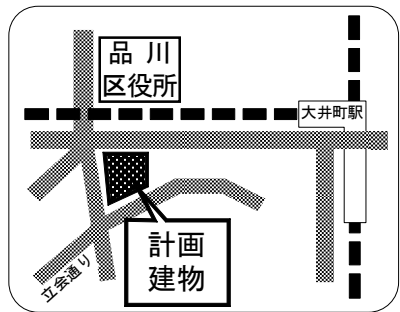
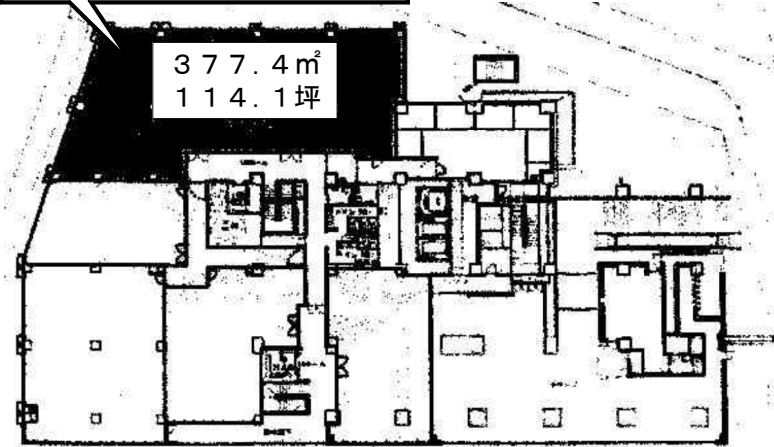


JR東日本東京支社前(田端駅近く)にて。↓がなかつか亮。

設置工事については「今年の冬までにはバリアフリー工事を終わらせたい」との説明がありました。**西大井駅のベンチ** 高齢者から強い要望があがっている西大井駅のベンチ増設は「主旨は受けとめました。要望があることを関係各所に伝えます。今日の所は、つけるとも、つけないとも言えません」と説明。こちらは、引き続き実現を求めがんばります。

一本橋の超高層ビル2階（大井1丁目）に 認可保育園、来年秋開設へ

ここが保育園のスペース。
定員など詳細は未定。



今年4月も421人の子ども達が認可保育園に入園を申し込みながら、入れませんでした。保育園の待機児問題は依然、深刻です。

認可保育園増設を求める声の広がりに、今年4月私立認可保育園が3カ所開設。6月には幼保一体施設（北品川すこやか園）が開設。そして新たに品川区役所近くの再開発ビルにも開設することになりました（上図参照）。

来年秋開設 11月頃
新しい認可保育園は、来年竣工予定の大井町西地区再開発（大井1丁目）の2階部分・377平方メートル。公益施設として再開発組合が品川区

に無償譲渡することにしたため、品川区が私立認可保育園を設置することにしました。運営団体は未定です。

待機児解消は認可保育園の増設こそ
保育園が不足しているのに品川区はもうすぐ少子化になると、保育園増設に消極的。共産党は再開発で巨大マンションを建設し、子育て世代を呼び込みながら、保育需要に見合った保育園を作らなかつた問題を指摘し、認可保育園の増設を求めてきました。

やっぱり、待機児解消は認可保育園の増設でこそ!!!。待機児解消へ力を注ぎます。なかつか亮

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

9月9日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に無料相談会を行なっています。法律のこと、生活のこと等お困りのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。なお、「生活なんでも相談」は毎日受け付けていますので、いつでもご連絡ください。なかつか亮

連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**